

## 夏休み特別企画

# 裁判所探検ツアー

を開催しました！

松山地方裁判所では、平成25年8月16日（金）、「夏休みだ！小学生のみんな集まれ！裁判所探検ツアー」と題したイベントを実施しました。

小学4・5・6年生とその保護者の方など合計約50名の方に参加していただきました。

それでは、当日行われたイベントをご紹介させていただきます。

### 裁判所広報DVDの視聴



まず、始めに裁判所の仕組みを理解してもらうために、DVD「リホちゃんナビスケの裁判所ってどんなとこ？」を視聴してもらいました。

参加者のみなさんは真剣に見入っていました。



## 刑事裁判の仕組みと裁判員制度についての説明

刑事裁判の仕組みや裁判員制度について、司会進行担当の裁判官が説明を行いました。



メインイベントである模擬裁判に向けて法廷に移動する前にアドバイザーを務める裁判官を紹介させてもらいました。

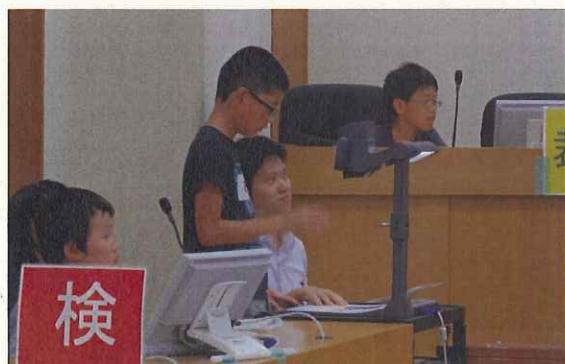
## 模擬裁判

実際に裁判員裁判で使用している法廷を使って、裁判員裁判の模擬裁判を行いました。今回の題材（窃盗事件）は実際には裁判員裁判の対象事件ではありませんが、模擬裁判を行うのが小学生であることを考慮して設定したものです。

この模擬裁判は実際の裁判手続とほぼ同じ手順で行われ、小学生の皆さんには、裁判官役・裁判員役・検察官役・弁護人役に挑戦していただきました。

配役は、事前に決めさせていただき、当日にシナリオをお渡しして演じてもらいました。

小学生のみなさんは、シナリオを読みながらでも、役になりきって、元気よく発言していました。



「盗まれた物を発見したときの様子を写した写真をお見せします。」



「被告人は無罪です。」



(証人に対して)  
「被告人の顔は  
はっきり確認で  
きたのですか。」

## 評議

証拠を調べた後、配役にこだわらず、3つの班に分かれて判決の内容を決める評議（＝話し合い）を行いました。

アドバイザー役の裁判官を進行役に、評議の中では、証人の視力や犯行現場を目撃した際の距離に着目し、実際にどのくらいの距離か測ってみたり、また、被告人や証人の答えた内容について、信用できる点や信用できない点などについて、鋭い意見や時には推理小説さながらの意見など出され、約40分という限られた時間の中で熱心に議論が行われました。

保護者の方は、その様子を温かく見守っていました。



「証人の視力はどのくらい？」

「目撃した距離を測ってみよう。」



「被告人のアリバイについては・・・」



## 判決の言渡し

評議の後、再び法廷に戻って判決の言渡しを行いました。

班ごとに全員が法壇に上がり、代表の小学生が裁判長となって被告人に判決を言い渡しました。結果は有罪と無罪とに分かれましたが、どの班もみんなで話し合った結論であり、堂々とした態度で言い渡していました。



## 講評、裁判官への質問コーナー

判決言渡し後、裁判官が参加者たちと向き合い、模擬裁判の講評を行いました。

各裁判官とも、小学生たちの模擬裁判・評議での奮闘ぶりに感心していました。

講評に引き続き、裁判官への質問コーナーが開かれました。

小学生たちから、「なぜ裁判官は黒色の服を着ているのですか?」、「今まで一番印象に残っている裁判はどんなものですか?」、「なぜ裁判官になろうと思ったのですか?」など、たくさんの質問があり、4名の裁判官は笑顔を交えながらも、真剣に答えていました。



## 法廷内見学

最後に法廷を自由に見学していただいたところ、法壇にあがったり、日頃は着ることがない法服を着たり、記念撮影をしたりと思い思いに楽しんでいただきました。



## 最後に

裁判所探検ツアー終了後、参加者の皆さんにはアンケートにご協力していただきました。

その結果、ほぼ全員の方々から「探検ツアーに参加して面白かった」とのご意見をいただきました。その他にも

・「ちょっときんちょうしたけど楽しかった。」（児童）

・「模擬裁判の時、みんなの目が真剣でかっこよかった。話し合いが白熱で超乐しかった！」（児童），

・「有罪、無罪を決めるとき、人の人生を左右させる仕事の難しさ、そして重要性を知るきっかけは今後の子供の生活や人生の勉強になると思う。」（保護者）

・「裁判所を見学し、模擬裁判に参加するだけでなく、十分に時間をとって評議したことが子どもたちにとってより有意義なツアーになったと思います。」（保護者）など、さまざまなご意見やご感想を頂戴することができました。

また、アンケートでは、「探検ツアー参加前の裁判所のイメージ」と「参加後の裁判所のイメージ」についてもご回答いただきました。

多くの方が、参加前のイメージは「信頼できるけど、暗くて親しみにくい」、参加後のイメージは「信頼でき、親しみやすく明るい」でした。

今後も今回のような企画がありましたら、ぜひ裁判所にお越しいただきたいと思います。

次回の裁判所探検ツアーの実施時期等については未定ですが、アンケート結果等を基に、より良いものにしたいと思っておりますので、今回ご参加いただけなかつた方やこの報告をご覧になって興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、次回の裁判所探検ツアーに是非ご参加ください。

最後に、今回の裁判所探検ツアーに関わった全ての方に感謝を申し上げます。ありがとうございました。